

新刊図書のご案内

男女共同参画センターでは本の貸出を行っています。お1人様2週間2冊まで。ご利用お待ちしております。

結婚の社会学

著者：阪井 裕一郎



結婚をめぐる当たり前を疑い、われわれのステレオタイプを解体しながら、現代の家族や結婚について書かれています。

結婚の歴史を振り返り、離婚と再婚、事実婚と夫婦別姓及びパートナーシップ制度と同性婚、結婚の未来について考えるうちに、多くの気づきを得ることが出来ます。多様な価値観が尊重され、誰もが生きやすい世の中になることが求められている今、多くの方々に読んで頂きたい本です。

わたしが「わたし」を助けに行こう

著者：橋本 翔太



あなたが抱えている問題、悩みは「あなたを守るために」存在しており、それはあなたを守ろうとして、あなたの心が生み出したもう一人のあなたである。「いまのあなた」と「もうひとりのあなた」、それぞれの行き違いがいろんなことが上手くいかない根本原因になっていて、これを解決できるのはあなたしかいません。この本を通して、「問題の本当の姿」を見つけ、自分自身の理解を深めていきましょう。

家事か地獄か

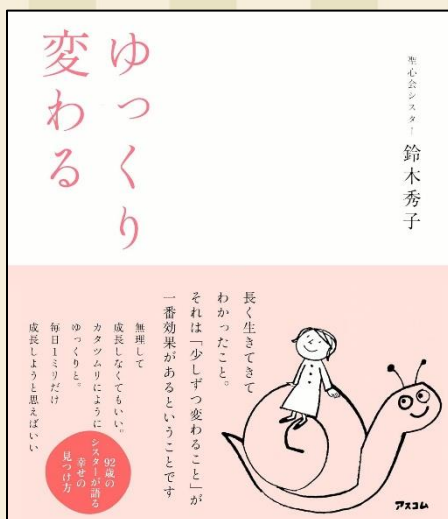
著者：稲垣 えみ子



「家事なんてこの世からなくなればいい」と思っていた著者が、100%宗旨替えするに至ったいきさつが書かれています。現代の便利さや物質的な豊かさを手放し、自分の力で家事をし、人生を楽しむ術を示す一冊です。男も女も大人も子どもも皆「自分で自分の面倒をみることができる」、それが「家事ができる生き方」に通じる。家電などで便利を追求した結果、使わない体と頭が衰えていくという文章に“はっ”とさせられました。人は最後までルーティン化した役割と居場所を持ち続けることで充実した人生を送ることができるのです。

ゆっくり変わる

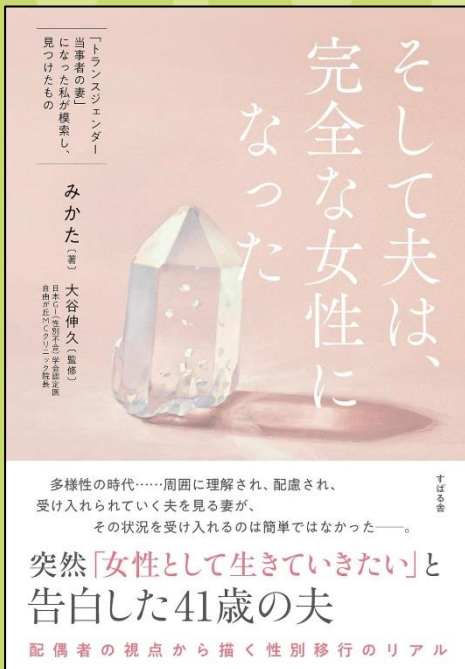
著者：鈴木 秀子



シスターである92歳の筆者が長い年月を通じて実感した小さなことのつながりを優しく語りかけてくれます。ストレス社会である現代の悩み多き人間関係を変えるたった1ミリの工夫とは？偉人や聖書の言葉を用いて語られるエピソードは分かりやすく、すっきりしない日頃のストレスが解消されるヒントが得られます。

そして夫は、完全な女性になった

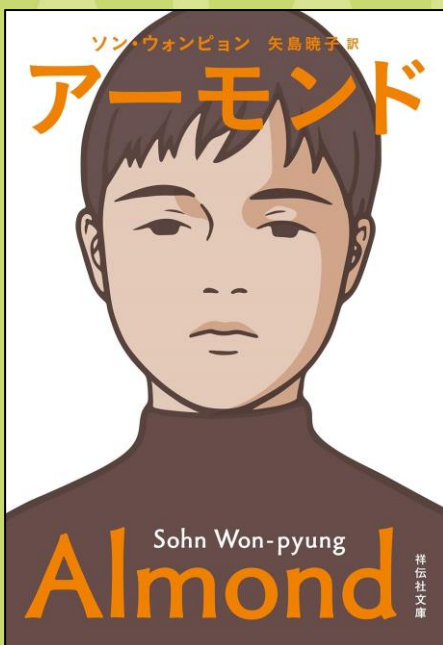
著者：みかた



夫の性別移行を最も近くで見守り続けた妻。2年間の葛藤の末、疑問が晴れた瞬間が何であつたのか？シンプルに当事者と家族の幸せへの道を見つけていくためにも「自分のこととちゃんと向き合う」「自分で自分を認めてあげる」ことの大切さを筆者の体験を元に語りかけています。「見かけ」以上に「中身」が変わってしまった時、家族はどう関わっていくのか。答えを探し悩み続けた当事者家族の衝撃のノンフィクション。LGBTQについて一緒に考えてみませんか。

アーモンド

著者：ソン・ウォンピョン



生まれつき偏桃体(アーモンド)が小さく感情が表現できない少年。学校では変人扱いされそれでも母の教えの通り、感情について「学習」し、普通の人を擬態してやりすごそうと努力する。一人ぼっちになった彼は、ならず者のレッテルを張られた“怪物”の心を理解しようと行動をおこす。本物の共感とは何か？“怪物”と向き合う時間に寄って少年が得た「愛」とはなんなのか。少年の成長を通して人間は分かり合えない他者を、理解しようと努力することができることに改めて気づかされる感動の一冊です。